



KAGAYAKU TSUBASA

# 輝く翼

湧別町の空に飛ぶ白鳥を見た時、私は素敵だなと感動しました。「JA ゆうべつ町」が飛躍する事を願い、群れをつくり大空に羽ばたく真っ白な白鳥の様に、気持ちを新たに一致団結して前へ大きく前進する願いを込めてデザインのイメージをしました。そして皆さんが愛読するにあたって、優しく温かい気持ちになれる様にと虹の橋を架けました。先頭を飛ぶ真ん中の白鳥にはリーダーと言う意味があり、冠を付けてみました。



2017年 (株)Aコープゆうべつ主催

# 芭露収穫大感謝祭が開催



▲お母さんたちも挑戦！



▲「あ～！倒れちゃう!!」

(株)Aコープゆうべつは、10月14日に湧別町農協芭露支所駐車場にて2017年(株)Aコープゆうべつ芭露収穫大感謝祭を開催しました。  
10月に入ってから長雨の日が続き、開催日の天候に少々不安があったものの、当日はさわやかな日差しが会場を包み込み、およそ200名以上のAコープを利用してくださるお客様方が会場に集まりました。



▲大道芸人「GIN」によるパフォーマンスステージ



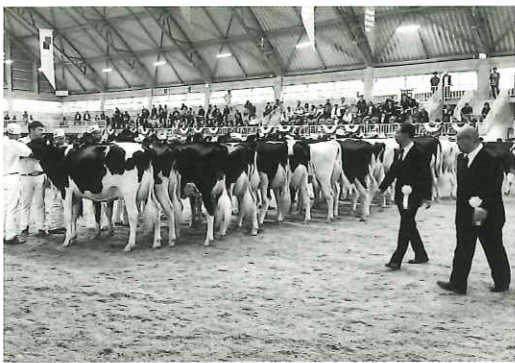
子供たちに楽しんでもらおうと、今年の8月に開催されたJAゆうべつ町ふれあいまつりで企画され、大好評だった「お菓子ツムツム大会」では沢山の子供たちが集まり、誰よりも一番早く「じゃがりこ」を積む子供たちの姿に、お父さんとお母さんは思わずにっこり、大道芸人「GIN」によるパフォーマンスステージで、火を使ったパフォーマンスでは、見ている方々も緊迫したステージとなり、成功した瞬間には会場中からの驚きの声と拍手が絶えず、最後は毎年恒例のもち・お菓子まき、ビンゴ大会で幕を閉じました。

(株)Aコープゆうべつはこれからも地域に喜ばれる店舗づくりを模索し、この収穫大感謝祭も地域に愛され、皆様に感謝する行事として頑張っていきます。



▲もち・お菓子まきの様子

# 2017北海道ホルスタインナショナルショウが開催される



9月23日から24日にかけて、2017北海道ホルスタインナショナルショウが北海道ホルスタイン共進会場（安平町）で全道各地より471頭が集まり盛大に開催され、湧別町ホルスタイン改良同志会からも管内共進会で活躍した11頭が出場しました。

審査員は上士幌町の酪農家である小椋茂敏氏が務め、2日間におよぶ審査に出陳メンバーは緊張の連続でしたが、乳牛改良の成果により、素晴らしい成績を勝ち取ることができました。成績は下記の通りです。

第2部	2等	7席	SEA-LAKE アツプル プリーチ ET	出陳者	(株)SEA-LAKE
第3部	1等	2席	アツドランド スモーキン エクレア	出陳者	加藤 正治
第3部	2等	10席	アツドランド バニーガール ミス アトリー	出陳者	(株)SEA-LAKE
第7部	1等	2席	SEA-LAKE スパーク テクサー ドアマン	出陳者	(株)SEA-LAKE
第9部	1等	8席	レークランド CA ラブリー パラダイス	出陳者	久保 拓也
第9部	3等	4席	レデスマナー MG デイステイーン ET	出陳者	越智 大輔
第10部	2等	5席	ジュールボックス チツプ ドライブ ビューティ	出陳者	菅井 慎也
第12部	2等	3席	ウイディーノール ローソリテイー プレシヤス ET	出陳者	鈴木 聡
第12部	3等	4席	ジャーランチエ ブラッドニツク デチャンプ	出陳者	鈴木 聡
第14部	2等	1席	PF コルンダイク スパークリング	出陳者	植田 光
第15部	1等	5席	モナーク ローソリテイ ミックス	出陳者	菅井 慎也

## 第37回 湧別町産業まつり

9月23日、湧別町憩いの広場にて、湧別町の恒例行事である「第37回湧別町産業まつり」が開催されました。

当組合も一次産業の振興発展を願い、秋晴れの会場に集う町内外の皆様にも牛乳やヨーグルトの無料配布を行いました。

また、JAゆづべつ町女性部はそれぞれの家庭菜園で収穫した野菜を持ち寄り袋詰めした野菜市、女性部ゆづべつマルシェ部会による牛乳うどんの販売、(株)Aコープゆづべつでは地元産牛肉「ゆづべつ牛」を販売し、焼き肉コーナーで実際に食べてもらうなど、多くの来場者に湧別町の美味しい味覚を提供しました。



▲今年も新鮮な野菜が沢山収穫されました。



▲牛乳うどん販売の様子



▲牛乳・ヨーグルトの無料配布

# 第5回 JAえんゆう・JAゆうべつ町組合長杯 少年野球大会が開催



▲開会式の様子

第5回JAえんゆう・JAゆうべつ町組合長杯少年野球大会が中湧別野球場において9月30日と10月1日に開催されました。野球を通じて、農業協同組合の事業理解を図り、地域貢献の一環として明るく礼儀正しい健康やかな青少年を育成することを目的にして開催される今大会には、湧別町・遠軽町・佐呂間町・雄武町から6チームが参加しました。決勝戦では遠軽東イースターズと遠軽西ファイターズの戦いが繰り広げられ、どちらも一歩も譲らない手に汗を握る激戦の末、2対3で遠軽西ファイターズが優勝しました。



## 【出場チーム（順不同）】

湧別マリナーズ	佐呂間ライオンズ	遠軽東イースターズ	遠軽西ファイターズ	雄武フライングタイガース	中湧別野球スポーツ少年団
【大会結果】					
1回戦	湧別 10・0	佐呂間 遠軽西 11・0	雄武 遠軽東 2・9	遠軽西 3・0	中湧別 遠軽東 2・3
決勝	遠軽東 2・3	遠軽西			

10月1日に遠軽町総合体育館において、JAえんゆう・JAゆうべつ町主催の「JA共済アンパンマン交通安全キャラバン」を開催しました。

午前の部、午後の部とあわせて580名と、たくさんの方々にご来場して頂き、ごもたちは元気いっぱいに踊ったり歌ったりと、会場中が笑顔に溢れ、イベントは大成功となりました。

また、会場内では共済ブースを設置し、「ごども共済」お見送りキャンペーンのご案内を行い、多くの方々に応募していただきました。

**JA共済**

# アンパンマン

と一緒に

# 交通安全!

～アンパンマン交通安全キャラバン～

今回のイベント開催は、交通安全の普及とともに、地域に根差したJA・JA共済をPRする良い機会となりました。

これからもアンパンマンのように地域住民の皆様から愛されるJAとして頑張っていきます。



©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

# 年金友の会 パークゴルフ大会が開催



両地区年金友の会交流パークゴルフ大会が9月20日に芭露パークゴルフ場にて開催されました。今年も大会の優勝を目指し、総勢37名の方が参加され、やや肌寒い日ではありましたが、寒さなど忘れるほどの熱戦が繰り広げられました。

湧別町農協両地区年金友の会は、パークゴルフ、温泉保養等の活動を通じて皆様の交流の場をと考えていますので、これからも年金の行事には多くの参加をよろしくお願いたします。

上位成績者は次の通りです。

## 【男性の部】

優勝 本田 勝樹 (芭露)  
準優勝 中村 賢治 (芭露)

## 【女性の部】

優勝 上枝 道子 (湧別)  
準優勝 森田 悦子 (湧別)



▲両地区の年金友の会のメンバーで記念撮影

湧別町農協芭露支所年金友の会は、上述のパークゴルフ大会より8日後の9月28日に、芭露パークゴルフ場で今年最後のパークゴルフ大会を開催しました。

大会には男性16名、女性6名の計22名が出場し、各々が日頃の練習成果を発揮し、心地よい汗をかいてのプレーを楽しみ、参加者は今年最後の大会に悔いの残す事なく、満面な笑顔で今大会を終えることとなりました。

なお、上位入賞者は次の通りです。

## 【男性の部】

優勝 中村 賢治  
準優勝 佐々木 弘人

## 【女性の部】

優勝 上田 正子  
準優勝 尾関 泰子



## 大きくなって里帰り 公共牧場開牧

組合員の多忙な酪農作業の軽減を目的とした牧野事業も、10月21日に川西、東、芭露の3つの牧野が閉牧となり、育成牛達が飼い主の元へと里帰りしました。

今年度の入牧頭数は

川西牧野 184頭  
東牧野 154頭  
芭露牧野 241頭

合計579頭と去年よりやや少ない実績となりました。

来年度も事故・疾病と草地の管理に十分注意していきたいと思えますので、営農計画に牧野事業の活用を検討頂きたくよろしくお願致します。



当組合は、10月14日に湧別町内の旧実習生住宅跡地において、女性専用宿泊研修施設の地鎮祭を行いました。



▲女性専用宿泊研修施設完成イメージ図

この研

修施設は湧別町で農業研修を行う女性と農業後継者との交流を推進し、地域の活性化を図ることを目的としています。当日は農協職員をはじめ、来賓に湧別町長、工事落札者の株西村組が出席し工事の安全を祈願しました。

女性専用宿泊研修施設は、平成30年3月の完成を目指し工事が進められます。また、研修施設の名称募集が行われ、今後、正式名称が決定・発表される予定です。

なお、名称発表については11月下旬頃に当組合のホームページに掲載予定です。

## 女性専用宿泊研修施設 地鎮祭を挙げる



▲石田町長からの挨拶



▲地鎮祭の様子

## 今「モノ」が「JA」!

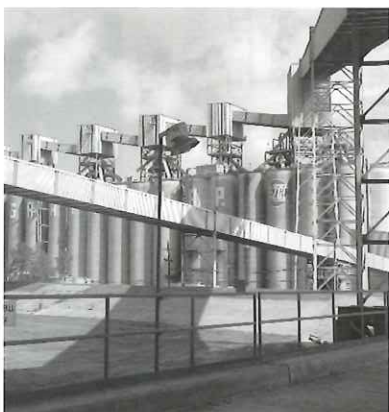
### 第10回 なぜ全農が狙われるのか?

全農グレインという会社をご存知でしょうか? 全農(全国農業協同組合連合会)の子会社で、米国に拠点を置き、同じく子会社で集荷を行っているCGGB社とともにとうもろこしなどの飼料穀物を日本に輸出しています。その船積み施設は米国最大といわれており、米国から輸出される穀物の約1割(1,350万トン)を取り扱っています。また、非遺伝子組み換え作物の生産者をCGGB社が組織化し、遺伝子組み換え飼料と非遺伝子組み換え飼料を分別流通する体制も整えています。家畜用の配合飼料原料は輸入に依存しており、原料の確保は非常に重要なことなのです。

こうした全農子会社の存在を疎ましく思っているのが、カーギルなどの穀物メジャーといわれる会社やモンサントなどの農薬メーカーです。もし、全農子会社を買収

することができれば、穀物メジャーは日本への飼料輸出に対する影響力を高めることができます。しかし、カーギルやモンサントは全農の子会社を簡単には買収できません。それは親会社が全農という協同組合であり、企業が資本の論理で全農を買収することは一人一票制のもとではほぼ不可能だからです。逆に考えると全農が株式会社になれば買収ができるということになります。

昨年11月、規制改革会議は全農の生産資材事業を株式会社へ譲渡・売却すべきといった提言を出しました。その意図がどこにあるのか、もはや言うまでもないでしょう。全農の問題は対岸の火事ではありません。その影響はJAや組合員にじわじわと押し寄せてくるのです。



▲全農グレインの巨大な保管サイロ

## 『農協法公布記念日にあたって ～平成 29 年 11 月 19 日』

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔 章



昭和 22 年 11 月 19 日に農業協同組合法（農協法）が制定され、今年で 70 年を迎えました。戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、総合事業を展開しながら今日に至っております。言うまでもなく、農協法は農協の組織・事業を運営する基本法として極めて重要な役割を担っておりますが、農協法公布記念日を契機に、組合員・役職員の皆様と改めて協同組合の原点に立ち返り、その意義と役割についての共通認識を深めたいと考えます。組合員・役職員の皆様には基本的な話になりますが、協同組合は個人あるいは中小の事業者等が共通する目的のために自主的に集まり、その事業の利用を中心としながら、民主的な運営や管理を行う営利を目的としない組織です。協同組合は 19 世紀にイギリス・ドイツ等ヨーロッパで始まり、世界各地に広がりました。現在では日本を含め世界の多くの国々で多くの協同組合が活動を展開しております。世界の協同組合の連合組織である ICA（国際協同組合同盟）には、現在で 100 ヶ国以上が加盟しており、関連する組合員数は世界全体で 10 億人、事業高は 29 兆円にものぼります。わが国では、協同組合の組合員数は 6,500 万人、事業高は 16 兆円、店舗・施設数は 35,600 ヶ所もあり、正に地域のインフラを形成している組織と言えます。協同組合は、民主主義を基礎とした事業運営や活動を通じて、経済的・社会的な側面で人々の生業と生活の向上と課題解決を大きく助ける役割を担っております。例えば安全・安心で豊かな食品と生活に役立つ購買品の生産と供給、地域の豊かな暮らしと経済活動のために寄与する金融事業、総合的な暮らしの保障のための共済事業、健康な日常生活を営むための医療・福祉事業のほか、広く地域社会に貢献するための様々な社会的取組み等がその一例となります。そして地震や風水害による大規模災害が発生した際にも、各協同組合が物資の支援、ボランティアの派遣、募金活動等を展開することにより、被災地域の復旧・復興支援に大きな役割を果たして来ております。このように協同組合は日本の社会と地域の人々の暮らしのために、永年に亘って多くの分野でその役割を発揮してきているのです。ユネスコは協同組合の存在価値を評価し、昨年 11 月 30 日、エチオピアのアディスアベバで開催された無形文化遺産保護条約第 11 回政府間委員会において、「協同組合において共通の利益を形にするという思想と実践」のユネスコ無形文化遺産への登録を決定しました。決定にあたってユネスコは、協同組合を「共通の利益と価値を通じてコミュニティづくりを行うことができる組織であり、雇用の創出や高齢者支援から都市の活性化や再生可能エネルギープロジェクトまで、さまざまな社会的な問題への創意工夫あふれる解決策を編み出している」としています。また、「無形文化遺産」とは、「世代から世代へと伝承され、文化の多様性及び人類の創造性に対する尊重を助長するもの」とされています。農業協同組合も農業を生業とする農業者および地域住民の集まりによる協同組合です。北海道農業は開拓以来、親から子、孫へと連綿と受け継がれた国民の健康と命を守るという社会的使命を担って発展して参りました。合わせて、地域農業の振興は、地域の環境・文化・福祉への貢献を通じて、皆が安心して暮らせる豊かな地域社会を築いて参りました。農業協同組合に集う組合員、役職員の皆様はこのように世界的に評価され、社会的意義のある協同組合の仲間であることを誇りとし、協同活動の輪（道民 550 万人サポーターづくり）を広めて頂きたいと考えております。このことが新自由主義経済への対立軸としての協同組合の存在意義を高め、永年に亘り先人が築き上げた地域農業並びに地域社会の基盤をさらに発展させ、後世にしっかりと引き継がれ、持続可能な農業へと繋がるものと確信しております。

最後にありますが、JA グループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の根幹とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業と JA の発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。



「初乳給与方法を再確認しましょう」

一、初乳の重要性

生まれたばかりの子牛は、母牛からの免疫物質の胎盤移行が行われないため、細菌やウイルスから非常に無防備な状態です。そのため、初乳を飲ませて免疫（抗体）を獲得させることが必要です。

初乳（分娩後はじめて搾る乳）には、常乳と比較して免疫グロブリン（ $\gamma$ ）やミネラル、ビタミンが豊富に含まれています（表）。

表.ホルスタイン種における初乳と常乳の成分値

	初乳	常乳
比重	1.056	1.032
総固形分	23.9	12.5
脂肪	6.7	3.6
SNF	16.7	8.6
総タンパク質	14.0	3.2
IgG	mg/mL 32.0	0.6
カルシウム	% 0.26	0.13
ビタミンA	$\mu$ g/100g 295	34
ビタミンE	$\mu$ g/gfat 84	15

(Foley and Otterby., 1978)

二、初乳を腹いっぱい飲ませる

出生後、免疫グロブリンの吸収効率は徐々に低下します（出生後12時間で半減）。飲めない場合は無理に飲ませる必要はありませんが、なるべく早く、6時間以内に3し以上飲ませることを心がけましょう。

三、良質な初乳を給与しましょう

初乳の品質は、比重などで調べることができます。免疫グロブリンが豊富に含まれ、良質とされる目安は、1.047以上です。（40℃で測定した場合）。みなさんの農場でも測定してみたいかがでしょうか。比重と糖度にはある程度相関があり、糖度計で代用できます。数値（Brix値）が22%以上あれば、ほぼ良質だと考えられます。昨年度、遠軽支所管内酪農家19戸の初乳の比重を調査したところ（全68個）、1.047を超える初乳の割合は75%でした。この管内は初乳の重要性に対する意識が高い地域だといえますが、良質な初乳を給与するためには次のような注意点がありません。

- 初産牛の初乳は免疫グロブリン濃度が低い傾向にある。
- 初乳の色が濃くても（黄色）、免疫グロブリンが多いわけではない。
- 血乳や乳房炎の初乳は給与しない。
- 凍結初乳は免疫グロブリンが破壊されないよう、50℃前後のお湯で解凍する。

「作業マニュアルを作成しましょう」

一、オホーツク管内の作業マニュアル整備状況

作業マニュアルとは、農作業の手順書のことです。雇用を導入しているオホーツク管内97戸への調査結果では、マニュアル作成は15%と少ない状況です。

二、作業マニュアルの必要性

農業では、農業機械や農薬を使用するなど、危険を伴う作業が多くあります。そのため、法令によって労働者を雇用した際や作業内容を変更した際は、安全衛生を確保するための労働者を教育することが義務づけられています。その内容は以下の通りです。

三、作業マニュアル作成の手順

記載項目の例は以下の通りです。これを参考に伝えるべき事を整理して記載します。

- ① 作業をする時の服装
- ② 作業内容の把握
- ③ 作業道具と安全な使用方法
- ④ 作業の手順と危険性
- ⑤ 安全上の注意点

四、作業マニュアル作成のポイント

- ① わが家で撮影した写真やイラストを使い、視覚的に理解できる資料にする。
- ② 作業目的の意味を明記し、労働者が納得してやりがいの持てるようにする。
- ③ 労働者が作業中にヒヤリもしくはハッとした体験をまとめて記載する。
- ④ 農場内での作業を指示する人の見解を統一する。

五、配慮が必要な点（外国人労働者）

- ① 言葉や生活習慣の違いをふまえて、意思疎通の不足による災害発生を考えた安全衛生対策を行う。
- ② 安全衛生教育では、言葉での教育は理解が難しいことをふまえて、目で見てわかるようにイラストや写真、動画を活用する。

法令による雇い入れた時の教育項目

（労働安全衛生法規則第35条）

- ①機械等、原材料等の危険性、有害性と取り扱い方法
- ②安全装置、保護具等の性能及び取り扱い方法
- ③作業手順に関する事
- ④作業開始時の点検に関する事
- ⑤業務に関して発生する恐れのある疾病の原因と予防について
- ⑥整理整頓及び清潔の保持に関する事
- ⑦事故等における応急措置及び避難に関する事。



# 普及センターより

## 『野菜ユーズン』

### 1、HONDAUNSN

今年の6月は降水量が平年の3倍に達し、土が固くなったり、基肥が流亡して、7月以降に作物の葉色が褪色して、生育不良を起こしたほ場が散見されました。近年の不安定な



天候に負けない対策の一つとして、堆肥施用や緑肥栽培によるほ場への有機物の投入があげられます。また、有機物には次の効果があります。

- ① 緩効的な養分供給
- ② 土壌物理性の改善（団粒構造）
- ③ 土壌微生物の活性化

土壌中の有機物は作物生産で毎年減っていくので、定期的に投入する必要があります。表1を参考に土壌への有機物投入に積極的に取り組み、作物の安定生産を目指しましょう。

### 二、立茎アスパラガス

近年、春芽・夏芽ともにほ場に

よる収量のばらつきが見られます。収量には貯蔵養分が大きく関係しており、株の草勢を維持し貯蔵養分を高めることが重要です。春芽では、前年秋に貯蔵根へ蓄えられた貯蔵養分が多いほど収量が多くなります。貯蔵養分を十分に確保するためには秋に茎葉が黄化するまで①斑点病を多発させない、②土壌水分を維持する、③茎葉を倒伏させないなどの管理が大切です。夏芽では、春芽収穫や立茎で貯蔵養分は大きく減少し、擬葉で光合成した養分量が収量を左右します。また、土壌が燥すると軽い休眠状態となり生育や若茎の萌芽が劣るため、定期的な灌水の必要不可欠です。

表1 堆肥や後作緑肥の特性

	肥料的効果	物理性改善	備考
家畜ふん堆肥	◎	△	肥料成分含有率は敷料の量と家畜ふんの種類によって異なります。
パーク堆肥	△	◎	分解が遅いため、土壌通気性の改善効果があります。
えん麦	△	○	出穂後は早めにすき込みましょう。野菜の後作には無肥料で栽培できます。
シロカラシ	○	○	適切な窒素施肥で生育量を確認しましょう。てんさいの前作に適します。
ひまわり	△	◎	後作のリン酸吸収を助ける菌根菌が着生。とうもろこしやタマネギの前作に適します。

# 新車も中古車も。／で!

## オホーツク管内JA中古車検索サイト随時情報更新中!!

(平成30年3月31日まで予定)

オホーツク管内JA、協力ディーラー、ホクレン油機サービスの当サイトを通じて購入された方に

**税別30,000円相当のオプション・本体値引きまたは付属品をサービス!**

まずは、<http://www.ucars.jp>にアクセス!!



スマートフォン・パソコンから閲覧できます。お問い合わせは各JA自動車担当窓口まで

### SUZUKI CARRY

KKCU-L2 4WD/5MT



お支払い総額 **99.9万円** 税別

取得税/重量税/自賠責/預かり法定費用/登録手続代行料/リサイクル料金/リサイクル資金管理料/すべて含む



※Photo: KCスペシャル 5MT 4WD

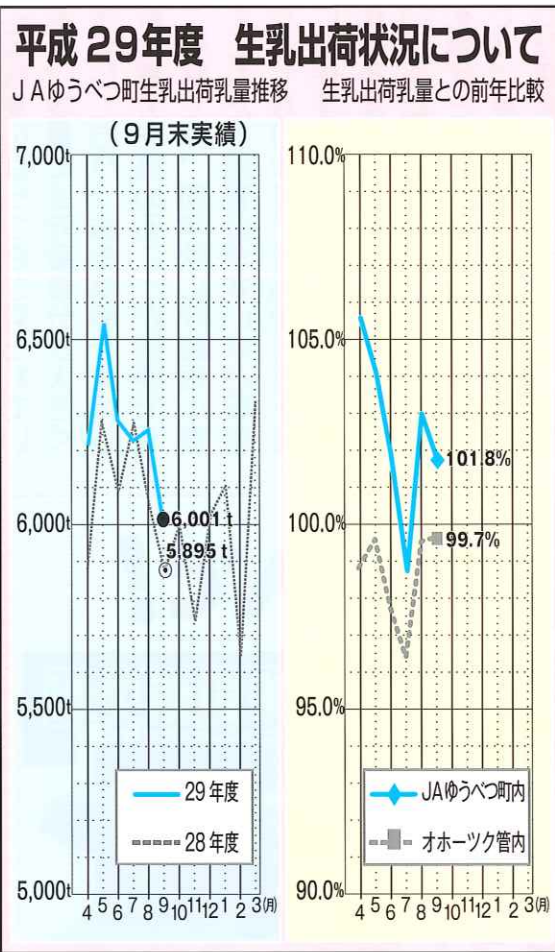
問合先：湧別町農協整備工場 TEL (01586) 5-2219

# 農協 お知らせ 版

平成29年度 第8回理事会  
9月29日開催

## 報告事項

- ① 北見管内総合家畜共進会について
- ② 監事監査について
- ③ JAトップセミナーについて
- ④ 第1回JAゆうべつ町農業振興計画作成委員会について
- ⑤ 中央会監査事業及び組織変更に関する組合長会議などについて
- ⑥ オホーツク農協畑作青果対策委員会について
- ⑦ デイリーファーストゆうべつ取締役会について
- ⑧ バイオガス建設に係る説明会にCSN
- ⑨ 畜産公社取締役会にCSN
- ⑩ 宮農・経済専門委員会について
- ⑪ 全道共進会について
- ⑫ 道酪農畜産対策委員会・生乳受託販売委員会にCSN



- ⑬ よつ葉乳業取締役会について
- ⑭ 第3回オホーツク農協組合長会議について
- ⑮ オホーツク農協酪畜対並びに農水省畜産部との意見交換会について
- ⑯ JASTEMシステム基板更改に係る危機管理計画書の制定について
- ⑰ 平成29年度JA共済コンプライアンス点検実施報告について
- ⑱ 自由金利型定期貯金の受入れと貯金残高の推移について
- ⑳ 組合員の宮農実績について

- ### 協議事項
- ① 組合員の異動について
  - ② JA全国監査機構監査の一般監査の指摘事項に対する回答について
  - ③ 平成29年度肥料大口需要対策実施要領の制定について
  - ④ 「個人情報保護法等」に基づく公表事項・利用目的等」に係る改正について
  - ⑤ 後継者就農対策事業に係る助成金の支払いについて
  - ⑥ 贈与税納税猶予に係る債務保証の解除について
  - ⑦ 育児及び介護救護規程の一部変更について
  - ⑧ 収穫感謝祭の開催について

## 新入社員紹介

（株）Aコープゆうべつでは、新入社員が9月15日付けで湧別給油所に配属されました。まだ不慣れなため組合員の皆様にはご迷惑をお掛けするかとは思いますが、一日も早く皆様のお役にたてるようご指導をよろしくお願い致します。

（株）Aコープゆうべつ 湧別給油所  
和島 つばき



- 出身地 名古屋
- 最終学歴 菊華高等学校
- 趣味 音楽鑑賞
- 特技 昆虫標本作り
- 皆様に一言抱負  
初心を忘れずに日々誠実に仕事に励んでいきたいです！ 組合員の皆様、これからよろしくお願致します！